



まごころの杜では、2月下旬を迎える頃になると、毎年恒例の七段飾りの雑人形がエントランスに飾られ、昭和の面影を感じさせる併まことともに、春の訪れを感じることができます。

雑人形といふは、その起源は平安時代・鎌倉時代の「立雛」が最古の形とされています。時代が下り、江戸時代になると、現在のように座り姿となり、当初は簡素であったものが江戸の繁榮とともに次第に豪華さを増し、やがて七段飾りや御殿飾りまで発展していったと言われています。

私事ながら、昨年は我が家にも先祖が生い立ちを贈りました。雑人形といふは、そのような伝統的な飾りを想起して、届いたのはドライフレーバーをあしらったガラスの衝立に、淡いピンクベージュの衣装をまとったお内裏様とお雛様でした。近年はライフスタイルや住環境の変化が影響しているといわれるが時代は移り変わるものだなあ、としみじみ感想です。

時代は暮らしのものだなあ、としみじみ感想です。春の訪れを感じることができた。春の節句が過ぎると、あとう間の季節となり、「お花見」を楽しむる皆様の姿を目にすると、「雑人形は時代とともに姿を変えてきたが、昔も今も変わることなく愛されていることに、あなたかな気持にならう」。

担当：谷中



### お知らせ まごころの杜(筑西)から

まごころの杜では、敷地内の庭園に花を植えています。はじめは小さかった苗も、今は秋に見頃な花を咲かせるようになりました。バラが咲き始めると、ご利用者様はもろん、この近所の保育園の園児さんも中庭で散歩しながら花を眺める姿が見られ、皆様にとって小さな憩いの場となっています。春を見頃は月下旬頃から。色とりどりのさまざまな品種を楽しんでいただけますので、お近くにお越しの際は、ぜひ立ち寄りください。

### 編集後記

春風が心地よく、花が彩りを増す季節となりました。今号もご利用者の日常に寄り添う瞬間をたくさん見つけることができました。ご利用者様の笑顔や職員のあたかな想いが、少しでも誌面を通して伝わればうれしいです。

これからも、そんなあたかい日々を皆様と分かち合える広報誌をお届けしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



<https://sekijyoukai.or.jp/>



〒308-0845 茨城県筑西市西方1667 Tel. 0296-28-8556

〒300-2612 茨城県つくば市大砂185-2 Tel. 029-886-8710

まごころの杜公式 Facebook



まごころの杜公式 Instagram

# まごころ

“ずっと笑顔”で安心できる、やすらぎの暮らし



## 保育園の園児と笑顔でふれあい

### 今号の表紙

ご近所の保育園の園児さんが遊びに来て交流会をした際の1コマ。

### 目次

- 活動紹介 ..... 2・3
- 大切な人 ..... 4
- まごころコラム ..... 4

## まごころの杜 特養&ショートステイ

### ひな祭り

今年もスタッフが協力し、七段飾りの雛壇を飾り付けました。今では珍しい七段飾りを目にしたご利用者様からは、「とても立派だね」とのうれしいお言葉をいただき、「昔を思い出して童心に帰ったよ」と、皆様の笑顔が輝いていました。時が経つても、昔の思い出は心中に大切に残っていることを改めて実感し、温かな気持ちになりました。



### 節分

節分のイベント食として、いなり寿司や、いわしのつみれと大根の煮物など、いつもとは少し違う特別なお食事を提供させていただきました。いなり寿司は皆様に大変好評で、「本当においしいね」「また食べたいね」と笑顔で話されていました。また、施設全体で豆まきを行い、ご利用者様が力いっぱい豆を投げ、鬼退治をしてくださいました。今年も無事に鬼を退治できたので、きっと福が訪れると思っています。



### デイサービス



### 2月

2月の外出行事では、「きらいち」へお買い物に出かけました。皆様がまず向かわれたのは、焼き芋売り場。「これが大好きなの」と、満面の笑顔でお話しされている姿がとても印象的でした。そのほかにも、お野菜やパン・納豆など、ご家族と一緒に食卓を囲む姿が目に浮かぶようなお買い物を楽しんでいました。また、「近くのお友達におみやげを」と、誰かを思いながら買い物をしている時の表情は、普段のデイサービスでは見られないほどうれしそうで、私たちも心が温まりました。



### 外出行事



### 3月

3月の外出行事では、明野町の宮山公園へ寒梅の見学に出かけました。公園内のあちこちに紅梅や白梅が満開に咲き誇り、春の風に乗って舞う花びらは本当に美しく、皆様の笑顔も咲きました。散策の後は、公園内の売店でジュースやアイスクリームを購入し、その場でお花見会を開催。「次は桜が咲いたらまた来よう!」とうれしそうに話される声があり、次回の外出行事を今から楽しみにしていただいているようでした。私たちも、その期待に応えられるよう、しっかり準備を頑張ります!

## まごころの杜つくば

### お正月



### 節分

2月3日、節分イベントを開催しました。各ユニットに赤鬼と青鬼が登場し、ご利用者様は最初驚きのあまり目を丸くしていましたが、職員が「玉を当てないと鬼が逃げませんよ」とご説明すると、「鬼は外~」と、大きな声で鬼にボールを投げ、楽しんでいらっしゃいました。鬼の方から「こっちですよ」と近づく場面も見られ、和やかな雰囲気の中で節分を楽しんでいただきました。



### 握りたてお寿司

2月26日(水)、まごころの杜つくばでは、ご利用者様の目の前で職人が握る握り寿司を提供しました。お寿司のネタは、マグロ、サーモン、エビ、玉子、お稲荷さん、かんぴょう巻きとバラエティ豊か!出来たてのお寿司に、茶碗蒸しとすし汁を添えて、いつもとは違うお食事の時間ををお楽しみいただきました。

ご利用者様からは「やっぱり握りたてはおいしいね!」と大好評!「明日も食べたい」とのうれしいお声もいただきました。また開催を予定しておりますので、次回も楽しみにしてくださいね!



まごころの杜つくばに、インドネシア人スタッフが加わりました。母国で日本語や介護について学び、これから施設の仲間として共に励んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

### 節分

今年もまごころの杜デイサービスに赤鬼・青鬼がやってきました。鬼が登場すると、施設内は歓声に包まれ、「鬼は外! 福は内!」と、皆様力いっぱい豆に見立てたボールを投げて、元気よく鬼退治を楽しんでいました。さらに今年は、福を呼ぶ行事として定着しつつある「恵方巻作り」にも挑戦。出来上がった恵方巻を手に、今年の恵方である南南西を向き、願いごとを心に込めながらおいしくいただきました。笑顔があふれるひとときとなり、今年もたくさんの福が訪れるることを願っております。



### きずか 昔とった杵柄 ～しもつかれ作り～



はつまにちなみ、茨城や栃木の伝統的な郷土料理「しもつかれ」作りを調理レクリエーションで行いました。ご利用者様に道具や味付けについてお伺いすると、「酒粕は入れたほうがおいしいよね」や「節分で使った豆を入れるんだよ」と、昔よく作っていた頃を思い出しながら、楽しそうにお話しされる姿が印象的でした。

大根や人参は、鬼おろしを使って荒くすり下ろす力のいる作業でしたが、男性のご利用者様が中心となって手際よく進めてくださり、最後の味付けも味見を重ねながら丁寧に仕上げました。完成したしもつかれを「大好物なんだよ」とうれしそうに召し上がる方多く、皆様に心から喜んでいただけた、温かいひとときでした。